

学校法人会計から読み解く大学の財務状況

開催趣旨

急速な少子化の進展に伴い、大学淘汰の時代がいよいよ現実味を帯びてきている現在、私立大学の職員には、学校法人会計に関する知識や私立大学の財務状況を把握する能力が求められています。皆さんは、自校や他校の計算書類をご覧になったことがあるでしょうか。学校法人会計は難しくよくわからない、そもそも数字自体が苦手、といった方も多いのではないでしょうか。また、いざ計算書類を開いてみても、どの数字を見ればいいのかわからない、あるいは、その数字が何を意味しているのかわからない、という経験をされた方もいらっしゃるかもしれません。本研修では、学校法人会計の基礎を学ぶとともに、計算書類の見方を学んで、学校法人の財務状況を正しく把握できる力を身に付けることを目指します。

対象の目安

勤続10年目まで（勤続10年目までの方を優先しますが、対象外の方でも参加可能です。）
※私立大学向けの研修内容となります。国立大学・公立大学の職員の方でもご参加いただけますが、予めご了承ください。

開催日時

2024年9月20日（金） 13:00～16:00

会場

キャンパスプラザ京都

募集定員

25名

- ※ 大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先および先着順
- ※ 定員を超過したときは、参加をお断りする場合がございます。
- ※ 申込人数が定員を大きく下回るときは、開講しない場合がございますのでご了承ください。

参加費用・振込期限

加盟大学・短期大学 1,000円

非加盟大学・短期大学 4,000円

※ 請求書をお送りいたします。指定の口座にお振込みください。

【振込期限】 2024年9月17日（火）

※ 期日までにお振込みいただけない場合は、事前にご連絡ください。

申込方法・申込期間

【申込方法】

WEB ページよりお申込みください。

<https://www.consortium.or.jp/project/sd/joint-p>

【申込期間】

2024年7月25日（木）10：00～9月6日（金）17：00

研修プログラム

1. はじめに

- 簿記と会計

2. 学校法人会計について

- 学校法人会計の目的と特徴
- 企業会計との違い
- 基本金について
- 計算書の種類と見方

3. 簿記の基本と応用

- 会計上の取引とは
- 減価償却の考え方と計算方法
- 退職給与引当金の考え方

4. 財務分析の方法

- 財務分析とは
- 代表的な財務比率について
- 経営判断指標と経営状態の区分について

5. 最後に

- 私立学校法の改正と学校法人会計基準
- 大学の財務と職員の業務

<備考>

具体的な計算書類をご覧いただきながら研修を進める予定です。

当日は卓上電卓と自校の直近3年分の計算書類をお手元にご用意ください。

以上はあくまでも予定であり、一部内容や順序を変更する場合があります。

講師

池上 作 氏

同志社大学 財務部経理課 法人係長

大学卒業後、ハウスメーカー経理部勤務、大学院修士課程を経て2006年学校法人同志社入職。財務部経理課、入学センター入学課などを経て2019年より現職。